



— 青と緑の躍動する村 —

No.91

平成19年2月28日発行

議会だより

うんなな



山田谷川に思蔵つれて溶み
恋しかたたらたる仲のあしやま

歴史の道国頭方西海道内山田谷川の石垣
シリーズ各字の自慢(第1回)

「自然豊かな歴史ロマンの里やまだ」

山田区は、東シナ海に面して南海との交流や国頭方西海道の分岐点の宿場、休憩場として栄え、周りを緑豊かな自然が取り巻き、谷間から流れる清流が今も私たちの生活環境を守ってくれています。こうした環境の中で伝統的な芸能や生活に密着した行事などの地域特有の文化が継続されてきました。

幻のグスク山田城

1422年に築かれた座喜味城に先行して築城されたのが、護佐丸が青年時代を過ごした山田ムラウチの背後にそびえる険しい岩山＝山田城である。座喜味城の築城の際、山田城の石壁を全て運んだとされ、幻のグスクと言われるゆえんである。



情熱の歌人
うんなナビ

もくじ

- 後期高齢者医療制度
県の広域連合設置に向けて特別委員会で審議
- 12月定例議会トピックス
- 議案審議結果一覧
- 住民からの陳情
委員会機能を活用し、積極的に審議する議会へ
- 政務調査費は議会活動強化につながるか!
- 一般質問
12人の議員が31件について質疑
- 追跡
校舎改築と学校統合はリンクするの?
- 編集後記

(表紙担当委員/又吉 貢)

後期高齢者医療制度

県の広域連合設置にむけて特別委員会で審議

議案第65号「後期高齢者医療広域連合の設置について」は特別委員会が設置され、審査されました。

老人保健制度が変わります

国の医療制度改革にともない、平成二〇年四月から老人保健制度が後期高齢者医療制度に変わります。
平成十四年から老人医療の対象年齢は毎年1歳ずつ引き上げられてきました。平成一九年一〇月以降は七五歳以上です。後期高齢者医療制度の対象者は七五歳以上となります。

後期高齢者医療制度とは？

これまでは国民健康保険制度などに加入しながら、村の運営する老人保健制度にも加入して医療を受け、村は国保と被用者保険(社保など)からの拠出金と公費で制度を運営してきました。高齢者の医療

を保険全体が共同して負担する仕組みとなっていたわけですが、

しかし、国は「近年、老人保険拠出金が急激に増加し医療保険各保険者の運営の圧迫要因となってきた」ことを理由に老人保健制度を他の保険制度から切り離して、独立した制度に改定しました。それが後期高齢者医療制度です。七五歳以上の人は現在加入している保険から抜けて、後期高齢者医療制度に加入することになります。

運営は全市町村加入の広域連合で

後期高齢者医療制度の運営は都道府県単位で、全ての市町村が加入する広域連合で行われます。なお、全市町村加入は法律によって義務付けられました。

沖縄県では今年三月五日に発足する予定です。

保険料1割を自己負担 年金から天引き!

広域連合の財源は保険加入者の保険料10%と他の保険からの支援金40%、公費負担50%でまかなわれます。

具体的な保険料額は広域連合で決定されますが、厚生労働省の保険料額の試算では全国平均が月額3100円となっています。しかし、年金額に応じた負担が上乗せされるため、厚生年金額208万円の人には倍の6200円になります。

特別委員会の審議状況

植田議員
七五歳以上の方の医療保険制度がどう変わったか。

健康増進課長

国保の方は国保税の中で保険料が加算されていたが、今後は切り離されます。社保の方は扶養家族で、保険料はなかったが、連合に加入し、年金から保険料が引かれる。

植田議員

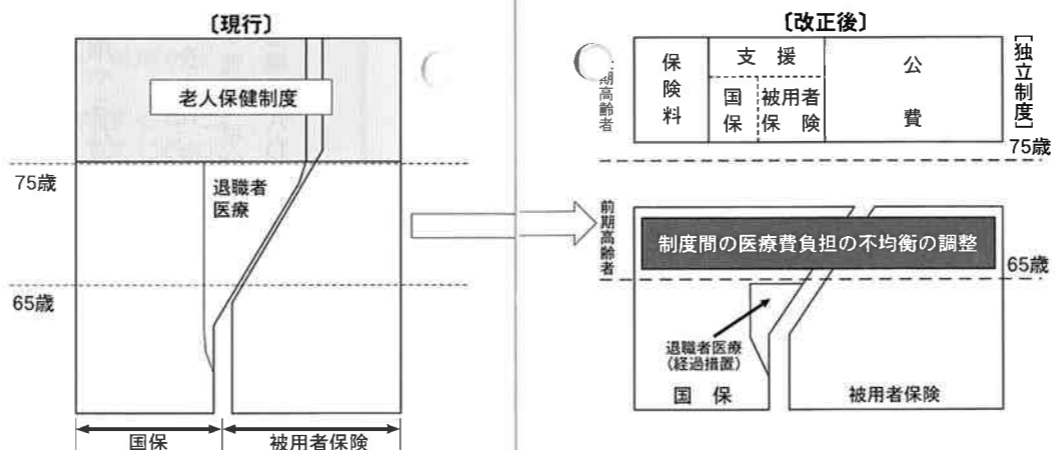
年金から介護保険料ともども自動的に天引きですね。

健康増進課長

自動的に約8割が年金から差し引き、2割が普通徴収になる。

植田議員

保険料は二年ごとに改定されるが、「保険料を上げるか、



医療内容を下げるか、どちらかそれ「みたいな状態になるのでは。

健康増進課長

今後、広域連合の議会で審議され、保険料の軽減措置が図られる。低所得者については7割・5割・2割軽減措置をすることになっている。

仲田議員

後期高齢者は何歳までですか。

健康増進課長

死ぬまでです。

仲田議員

死ぬまで保険料払うわけですか。

健康増進課長

そうですね。超高齢化社会で小さな市町村では医療費の確保ができない。七五歳以上は切り離して、沖縄県41市町村全体で医療費確保しなさいというのが目的です。

植田議員

年金から引かれる方は、年金額が月1万5000円くらいの方から対象になっているが。

健康増進課長

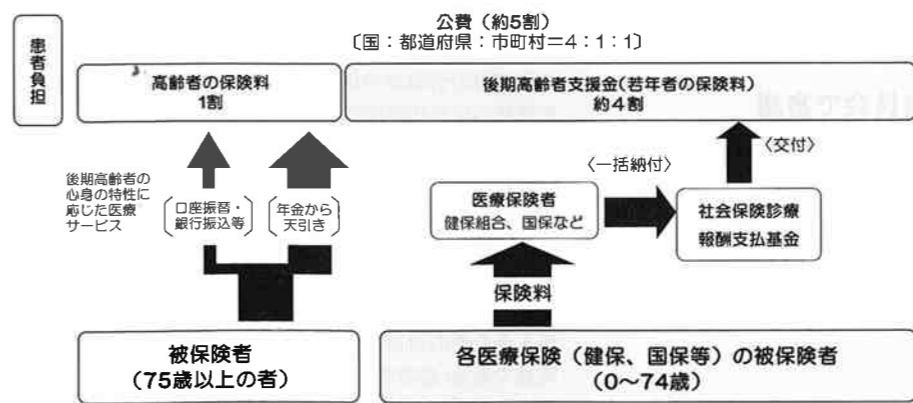
広域連合の議会で審議されます。連合会からの算定で900円くらいの保険料になる。

喜納議員

各市町村の議員の割り当ては。

また、介護保険料と同様に年金から天引き(特別徴収)されます。

議会では「保険料が実態を踏まえた適正な額になること」などを盛り込んだ決議を全会一致で採択し、広域連合設立準備委員会に送付しました。



健康増進課長

3町村(金武・宜野座・恩納)で一人です。

喜納議員

選び方は、輪番制になるのか。

健康増進課長

直接選挙は費用がかかる。3町村の議長で話し合うことになると思う。

山城良一(議長)

3町村でまだ検討していませんが、輪番制になると思います。

喜納議員

公平性を保つのであれば、1期2年くらいは各市町村から出す方法は話されなかったのか。

健康増進課長

準備委員会等で後期高齢者人口や議員報酬などを検討し、定数25人に落ち着いた。

平成18年 第10回臨時会

ふれあい体験学習センター建設工事(4工区)平成18年度第2期工事請負契約について等を可決

■議案等の審議結果一覧表 平成18年11月9日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第61号	財産の出資について	独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構法第5条第3項及び第4項の規定に基づき出資を行う。	原案可決(全会一致)
議案第62号	ふれあい体験学習センター建設工事(4工区)平成18年度第2期工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 189,000,000円 契約に相手方 (有)東洋住研 (有)ワールド建設 建設工事共同企業体	原案可決(全会一致)
議案第17号	介護保険制度の抜本の見直しを求める意見書について	介護保険法の今回の改正は、一層の負担増に加えて、介護保険発足当初の「介護の社会化」や本来の「介護予防」の理念にも逆行するものである。介護を必要とする人たちが、費用負担の心配なく、安心して介護が受けられるよう下記の事項について見直しを求める。 記 1、介護ベット、車イス貸与やヘルパーの利用が従来どおり受けられるよう見直すこと。 2、介護施設の居住費、食費の負担を軽減すること。 3、保険料、利用料を支払い能力に応じたものに改め、低所得者対策を拡充すること。 4、市町村向け交付金の引き上げなど、基盤整備に対する支援の見直しをすること。 5、介護サービスに従事する者の労働条件を改善すること。 6、国庫負担金を30%に増額すること。 以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。	原案可決(全会一致)

平成18年 第11回定例会

平成18年度一般会計補正予算(第4号)等を可決

■議案等の審議結果一覧表 平成18年12月12日から18日まで

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第63号	恩納村コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例について	指定管理者制度へ移行するため、条例の全部を改正する必要があるため。	原案可決(全会一致)
議案第64号	恩納村体育施設の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例について	恩納村教育委員会が管理している恩納村体育施設について指定管理者制度へ移行するため条例の全部を改正する必要があるため。	原案可決(全会一致)
議案第65号	沖縄県後期高齢者医療広域連合の設置について	記事参照	原案可決(全会一致)
議案第66号	平成18年度恩納村一般会計補正予算(第4号)について	既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ174,190千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,419,313千円とする。	原案可決(全会一致)
議案第67号	平成18年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ59,849千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,234,004千円とする。	原案可決(全会一致)
議案第68号	平成18年度恩納村水道事業会計補正予算(第3号)について	資本的支出を、既定の133,186千円から2,500千円を追加し135,686千円とする。	原案可決(全会一致)

12月定例議会 トピックス

村内でADSLを 予算2310万円計上 早ければ4月から接続可能に!

インターネットは「議会だより」88号でもお伝えしましたが、谷茶以北はISDNのみで、ADSLや光ファイバーの接続ができない状況でした。今回の補正で予算化された「インターネット接続環境整備支援事業補助金」は地域間の情報格差をできるだけ少なくすることを目的として、ADSLを導入するためのものです。審議の中で、「事業者に社会的責任を伝え、村の負担を増やさないように」との意見も出されました。
今後は事業者の選定を入札でおこない、事業をすすめていくこととなります。早ければ4月から、遅くとも6月には村内全域でADSLの接続が可能になる予定です。

米軍ヘリ訓練中の車両落下に基地対策問題 特別委員会が抗議決議案提出! 全会一致で可決

十二月十三日に、読谷村の海上で訓練中の米海兵隊CH53E大型輸送ヘリが軍用車両を落下させた事故がありました。基地対策問題特別委員会は、恩納村が伊江島補助飛行場の飛行ルートになっていることを重視し、「村民の生命・財産・安全を守る」ために
①宙吊り訓練の即時全面中止
②早急な原因究明、海域汚染による被害の実態調査の実施と公表
を求める抗議決議案を提出。全会一致で可決されました。意見書は在日米軍司令官などの関係者に送付されました。また、同内容の意見書は内閣総理大臣をはじめとする国の関係者にも送付しました。

大学院大学予定地内の製土工場 移転費用等の補償義務は発生するか? 弁護士を介して協議すすめる

壺屋陶器事業組合が営業している製土工場の移転などの費用補償問題で、行政は弁護士を介しての協議をすすめる準備をしています。
大学院大学建設予定地内にある製土工場は谷茶観光と壺屋陶器事業組合が覚書を交わし、昭和五七年に県が補助金を出してつくられたものです。恩納村は当該土地自治体として、使用転賃借を承諾しただけで、賃貸契約などの契約関係はありません。移転費用などを保障する理由がないというのが、行政側の立場です。
また、前期の大学院大学建設工事には製土工場敷地は含まれないため、当面は建設工事に支障をきたす心配はありません。

記事担当委員/植田 良介

農薬補助金補正176万5000円 定率5%補助を19年度も堅持

農薬補助金については5%の補助率を想定した予算総額内での運用をすすめてきました。しかし、十八年度は農薬購入量が増えたことなどにより、八月までに当初予算分がなくなってしまう見込みです。その結果、九月から十一月の三カ月間、購入者への補助ができなくなりました。十二月の農振協との懇談会の席で今後の対応について村長が説明した内容が議会に報告されました。
【報告要旨】
今回、九月から三月までの七カ月間の補正をくみ、補助額を確保するとともに、十九年度も定率5%補助を堅持し、不足が出れば、補正で予算をつけることになりまます。また、堆肥補助15%と出荷箱補助10%についても十九年度は維持されます。

陳情及び要請に関する取り扱いについて(平成18年9月20日から11月29日まで)

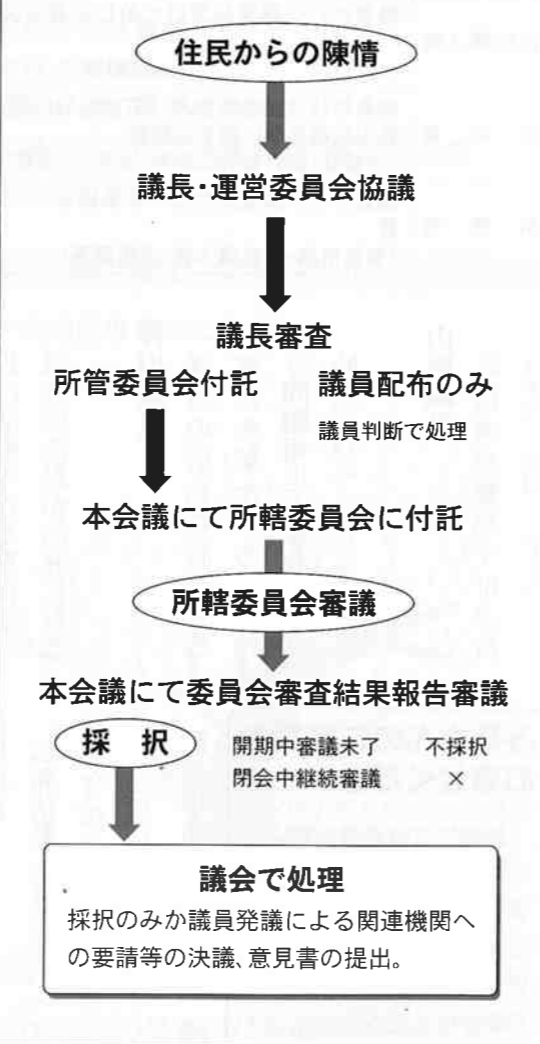
受付月日	件名	処理結果
平成18年9月20日	特別支援教育推進体制について(陳情)	経済建設民生委員会へ付託、継続審議
平成18年10月16日	平成19年度福祉関係予算及び施策の充実について(要請)	経済建設民生委員会へ付託、採択
平成18年10月20日	飲酒運転撲滅に関する宣言決議(要請)	総務財政文教委員会へ付託、採択、議発第20号
平成18年10月20日	北朝鮮による核実験実施に対し毅然とした対処を求める要請決議(要請)	総務財政文教委員会へ付託、採択、議発第21号
平成18年11月29日	後期高齢者医療制度創設にあたっての患者本位医療実施を求める(陳情)	経済建設民生委員会へ付託、採択、議発第22号

陳情の取扱は、これまで村外から寄せられた陳情については市町村会や県などからのものを除き各議員への配布のみとされ、陳情の取り扱いには個々の議員が判断して、議員提

② 村民に関わる内容である

住民からの陳情
委員会機能を活用し、積極的に審議する議会へ

恩納村議会における陳情取扱いの流れ



りながらとりあげられない。③ 陳情が議会でのように取り扱われたのが住民に見えにくい。などの問題がありました。

議会では村内外を問わず、村民利益に関わる陳情については個々の議員任せせず、議会全体として責任を持ち、審査することになりました。

議会に届けられた陳情書はまず議長と議会運営委員会が協議が行われます。そして、必要と判断され

れば、議長は所管委員会へ付託します。付託の決定は本会議でされます。付託された委員会は調査検討をし、審査結果を出すこととなります。

(図参照)

このように、陳情内容が議会全体を通して精査されますから、委員会として、また議員それぞれも、その内容に関する調査・研究をしなければなりません。結果、さらなる議員の資質向上と議会機能の活性化

につながることが期待できます。

今回の取り組みは「住民の代弁者」との認識に立つ議会が、さらに積極的に住民の声を傾けようとするものです。そして、多くの村民のみなさんから陳情・要望が寄せられることが、議会を強くしていく力となります。

記事担当委員/宮崎 豊

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第69号	瀬良垣漁港整備その2工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約の金額 46,642,785円 契約の相手方 有限会社 山城組	原案可決(全会一致)
議案第18号	村長の専決事項の指定について	平成18年第7回恩納村議会定例会議案第55号(9月21日議決)の瀬良垣漁港整備工事請負金額209,284,950円の1.8パーセント以内の設計変更に伴う契約金額の変更。	原案可決(全会一致)
議発第19号	村長の専決事項の指定について	平成18年第9回恩納村議会臨時会議案第60号(10月19日議決)の前兼久漁港整備工事請負金額139,553,400円の2.2パーセント以内の設計変更に伴う契約金額の変更。	原案可決(全会一致)
要請1271-1号	飲酒運転撲滅に関する宣言決議について	恩納村議会は、重大事故に直結する飲酒運転を撲滅し、安全で安心して暮らせる社会を確立するために、さらに関係機関、関係団体との連携を強化するとともに、家庭、地域、職場等社会全体において下記の社会規範の実践を徹底することを誓い、飲酒運転の撲滅に向けて全力を上げて取り組むことを、宣言する。	採択(全会一致)
議発第20号	飲酒運転撲滅に関する宣言決議について	記 1、酒を飲んだら車を運転しない。 2、車を運転するなら酒を飲まない。 3、運転する人には酒をすすめない。 4、酒を飲んだ人には運転させない。 以上 決議する。	可決(全会一致)
要請1271-2号	北朝鮮による核実験実施に対し毅然とした対処を求める要請決議について	北朝鮮の地下核実験実施に対し核兵器の開発と製造を進めることは、わが国の安全のみならず、北東アジア地域全体の平和と安全を脅かすことになり到底容認することは出来ない。国際社会のルールと秩序を踏みにじる行為である。よって、本議会は北朝鮮に対して、断固たる抗議の意思を表明するとともに日朝平壤宣言に違反した北朝鮮が関係5ヶ国の求めに応じて、早期かつ無条件に6者会合に復帰し全ての核兵器及び核計画を放棄するよう強く望むものである。以上決議する。	採択(全会一致)
議発第21号	北朝鮮による核実験実施に対し毅然とした対処を求める宣言決議について		可決(全会一致)
陳情1414号	後期高齢者医療制度創設に当たり患者本位の医療を求める意見書について	記事参照。	採択(全会一致)
議発第22号	後期高齢者医療制度創設に当たっての決議について。		採択
陳情1108号	特別支援教育推進体制について	沖縄県LD児、者親の会 沖縄県自閉症児者親の会 沖縄県聴覚障害児を持つ親の会から障害を持つ子ども達のための生涯を通じた支援体制の整備確立のための陳情。	継続審議
要請第1234号	平成19年度福祉関係予算及び施策の充実について	沖縄県社会福祉予算対策協議会より平成19年度予算の社会福祉施策の充実に向けての要請。	採択
議発第23号	米軍C53E大型ヘリからの米軍車輛落下事故に対する意見書について	記事参照。	原案可決(全会一致)
議発第24号	米軍C53E大型ヘリからの米軍車輛落下事故に対する抗議決議について		原案可決(全会一致)
動議	大学院予定地にある壺屋陶器事業組合の製土工場移転に係る新聞報道についての説明を求める動議について	記事参照。	成立
	広報調査特別委員会委員の増員について	恩納村字前兼久861番地1 宮崎 豊	決定